

中小企業のための

サーキュラーエコノミー 入門セミナー

持続可能なビジネスへの転換



近年、持続可能な社会の実現に向けた取り組みが世界的に加速しており、その中で「サーキュラーエコノミー（循環型経済）」の概念が注目されています。サーキュラーエコノミーは、資源を循環させ、廃棄物を最小限に抑えることで、経済成長と環境保護を両立させる新たな経済システムです。

本セミナーでは、地元中小企業がサーキュラーエコノミーの考え方を理解し、自社の事業活動へ取り入れることで、新たなビジネスチャンスの創出、コスト削減、企業イメージ向上に繋げることを目指します。

CIRCULAR ECONOMY

2025年11月17日

Start 14:00 ~ Close 17:00

基調講演1時間 / 事例20分×3社 / ネットワーキング30分

対象

神戸市内の中小企業経営者、
経営幹部、企画担当者など

開催場所

アンカー神戸

神戸市中央区加納町4-2-1
神戸三宮阪急ビル15階

参加費

無料

定員

80名

申込み

下記URLまたは
QRコードにてお申込みください。

<https://kobe-bizmatch.jp/gx/events/11>



問合せ

神戸商工会議所
産業部産業振興チーム
TEL: 078-303-5806

1. 基調講演

サーキュラーエコノミーとは？ 「未来を創るビジネスモデル」

- プラスチック資源循環に係る国内外の動向について
- プラスチックリサイクルの現状とこれまでの課題
- 今求められるのは動静脈連携による新たな取組
- 具体的な取組とこれからの目指すところについて



Takiya Naoki

資源循環システムズ株式会社 取締役 瀧屋直樹氏

2010年より東京都環境局にて小型家電リサイクルや国際協力に携わったのち、経済産業省や環境省に出向しリサイクル推進や廃棄物規制の法律、制度立ち上げに従事。経済産業省出向時代は小型家電リサイクル法の法制定や施行、また環境省出向時代には「産業廃棄物処理業の振興方策に係る提言」策定に関与。2018年よりオリンピック・パラリンピック組織委員会に出向し資源管理を担当するなど、日本の廃棄物・リサイクル業界の仕組みづくりに携わる。2020年12月に現在の資源循環システムズの設立に伴って東京都を退職し、同社ディレクターに就任。現職は取締役。

2. 先進事例のご紹介

コーヒーでコーヒーを焙煎する
(珈琲残渣の固形燃料化による環境にやさしい「グリーン焙煎珈琲」)
石光商事株式会社 サステナビリティ推進室 兼田奈央氏



Kaneda Nao

「心ある未来」を創る 持続可能な物流企業の取り組み
(製品輸送と再生可能資源物輸送を組み合わせ、資源循環と効率輸送を実現)
平田運輸株式会社 代表取締役 平田優宇氏



Hirata Yuu

資源循環の文化を創る ~老舗72年の4代目アトツギの挑戦~
(産廃業界向けデジタル利活用支援)
Social Bridge株式会社 代表取締役CEO 宋 浩典氏



Sou Hironori

3. 交流会／ネットワーキング

主催：神戸商工会議所

CIRCULAR ECONOMY